

市内遺跡確認調査概要報告書 XI

— 神埼市内埋蔵文化財確認調査（平成29年度）の概要 —

2019

神埼市教育委員会

市内遺跡確認調査概要報告書 XI

— 神埼市内埋蔵文化財確認調査（平成29年度）の概要 —

2019

神埼市教育委員会

はじめに

神埼市には、旧石器時代より現代まで、多くの遺跡が存在しており、その密度の高さと重要性は、市民の皆様はじめ多くの方々にご理解を頂いていることと存じます。

神埼市教育委員会では、各種開発に伴いこれらの貴重な文化財を守ると共に、各種開発との調整を図るために確認調査を進めてまいりました。

この報告書は、各種開発による工事に先立ち、平成29年度に神埼市教育委員会が行いました市内遺跡確認調査の概要をまとめたものです。

本書が、今後の文化財保護行政の資料として皆様に活用して頂きますことを願っております。

最後に、市内遺跡確認調査に際しまして、ご協力をいただきました関係各位に対しまして、深くお礼を申し上げます。

平成31年3月

神埼市教育委員会

教育長 末次利明

例　　言

1. 本書は、国庫補助金を受けて平成29年度に実施した確認調査の概要報告を、国庫補助金を受けて平成30年度に作成したものである。
2. 確認調査は、神埼市教育委員会の職員が行った。
3. 遺物の整理、実測、製図は、神埼市教育委員会が行った。
4. 本書の執筆は、島、原田が行い、編集は、島、高柳、原田が行った。

凡　　例

1. 本書に用いた地図は、上が北を示し、方位は座標北または、磁北を用いたものもある。
2. 本書に用いた番号は、前の数字が調査年度を表し、後の数字が各年度の通し番号とした。
3. トレンチ配置図に墨塗りで示した場所は、トレンチ（試掘穴）の地点を示す。
4. 遺跡名の後の番号は、遺跡番号を示す。

組織（平成29年度　調査）

調査主体 神埼市教育委員会

教育長	田代	高規
部長	永原	良則
課長	松永	義彦　社会教育課
副課長	桑原	幸則　社会教育課
主事	萱谷	洋一郎　社会教育課文化財係
主事	島	佑輔　社会教育課文化財係
嘱託	原田	保則　社会教育課文化財係
嘱託	高柳	信敏　社会教育課文化財係

組織（平成30年度　整理作業）

調査主体 神埼市教育委員会

教育長	末次	利明
部長	家永	秀文
課長	松永	義彦　社会教育課
副課長	桑原	幸則　社会教育課
係長	谷	洋一郎　社会教育課文化財係
主事	島	佑輔　社会教育課文化財係
嘱託	高柳	信敏　社会教育課文化財係

調査指導 佐賀県教育庁文化財課

発掘作業員

伊藤　樹　手塚かつよ　西村　潤二　野口　厚子　山崎　久枝　山口　昌平

整理作業員

伊藤　樹　服部　記子　野田　絹代

目 次

1. 遺跡の立地と環境	1
① 自然的環境	1
② 歴史的環境	1
2. 平成29年度の確認調査	6

表 目 次

第1表 平成29年度確認調査実施地区一覧表	3
第2表 平成29年度確認調査地出土遺物観察表	26

挿 図 目 次

第1図 神埼市遺跡地図	2	第40図 29-13位置図	12
第2図 神埼町確認調査位置図	4	第41図 29-13トレント配置図	12
第3図 千代田町確認調査位置図	5	第42図 29-13基本土層図	12
第4図 29-1位置図	6	第43図 29-14位置図	12
第5図 29-1トレント配置図	6	第44図 29-14トレント配置図	12
第6図 29-1基本土層図	6	第45図 29-14基本土層図	12
第7図 29-2位置図	6	第46図 29-15位置図	13
第8図 29-2トレント配置図	6	第47図 29-15トレント配置図	13
第9図 29-2基本土層図	6	第48図 29-15基本土層図	13
第10図 29-3位置図	7	第49図 29-16位置図	13
第11図 29-3トレント配置図	7	第50図 29-16トレント配置図	13
第12図 29-3基本土層図	7	第51図 29-16基本土層図	13
第13図 29-4位置図	7	第52図 29-17位置図	14
第14図 29-4トレント配置図	7	第53図 29-17トレント配置図	14
第15図 29-4基本土層図	7	第54図 29-17基本土層図	14
第16図 29-5位置図	8	第55図 29-18位置図	14
第17図 29-5トレント配置図	8	第56図 29-18トレント配置図	14
第18図 29-5基本土層図	8	第57図 29-18基本土層図	14
第19図 29-6位置図	8	第58図 29-19位置図	15
第20図 29-6トレント配置図	8	第59図 29-19トレント配置図	15
第21図 29-6基本土層図	8	第60図 29-19基本土層図	15
第22図 29-7位置図	9	第61図 29-20位置図	15
第23図 29-7トレント配置図	9	第62図 29-20トレント配置図	15
第24図 29-7基本土層図	9	第63図 29-20基本土層図	15
第25図 29-8位置図	9	第64図 29-21位置図	16
第26図 29-8トレント配置図	9	第65図 29-21トレント配置図	16
第27図 29-8基本土層図	9	第66図 29-21基本土層図	16
第28図 29-9位置図	10	第67図 29-22位置図	16
第29図 29-9トレント配置図	10	第68図 29-22トレント配置図	16
第30図 29-9基本土層図	10	第69図 29-22基本土層図	16
第31図 29-10位置図	10	第70図 29-23位置図	17
第32図 29-10トレント配置図	10	第71図 29-23トレント配置図	17
第33図 29-10基本土層図	10	第72図 29-23基本土層図	17
第34図 29-11位置図	11	第73図 29-24位置図	17
第35図 29-11トレント配置図	11	第74図 29-24トレント配置図	17
第36図 29-11基本土層図	11	第75図 29-24基本土層図	17
第37図 29-12位置図	11	第76図 29-25位置図	18
第38図 29-12トレント配置図	11	第77図 29-25トレント配置図	18
第39図 29-12基本土層図	11	第78図 29-25基本土層図	18

第79図	29-26位置図	18	第104図	29-34トレンチ配置図	22
第80図	29-26トレンチ配置図	18	第105図	29-34基本土層図	22
第81図	29-26基本土層図	18	第106図	29-35位置図	23
第82図	29-27位置図	19	第107図	29-35トレンチ配置図	23
第83図	29-27トレンチ配置図	19	第108図	29-35基本土層図	23
第84図	29-27基本土層図	19	第109図	29-36位置図	23
第85図	29-28位置図	19	第110図	29-36トレンチ配置図	23
第86図	29-28トレンチ配置図	19	第111図	29-36基本土層図	23
第87図	29-28基本土層図	19	第112図	29-37位置図	24
第88図	29-29位置図	20	第113図	29-37トレンチ配置図	24
第89図	29-29トレンチ配置図	20	第114図	29-37基本土層図	24
第90図	29-29基本土層図	20	第115図	29-38位置図	24
第91図	29-30位置図	20	第116図	29-38トレンチ配置図	24
第92図	29-30トレンチ配置図	20	第117図	29-38基本土層図	24
第93図	29-30基本土層図	20	第118図	29-39位置図	25
第94図	29-31位置図	21	第119図	29-39トレンチ配置図	25
第95図	29-31トレンチ配置図	21	第120図	29-39基本土層図	25
第96図	29-31基本土層図	21	第121図	29-40位置図	25
第97図	29-32位置図	21	第122図	29-40トレンチ配置図	25
第98図	29-32トレンチ配置図	21	第123図	29-40基本土層図	25
第99図	29-32基本土層図	21	第124図	29-41位置図	26
第100図	29-33位置図	22	第125図	29-41トレンチ配置図	26
第101図	29-33トレンチ配置図	22	第126図	29-41基本土層図	26
第102図	29-33基本土層図	22	第127図	出土遺物実測図	27
第103図	29-34位置図	22			

写 真 目 次

写真1	29-1トレンチ全景	28	写真26	29-13土層	31
写真2	29-1土層	28	写真27	29-14トレンチ全景	31
写真3	29-2トレンチ全景	28	写真28	29-14土層	31
写真4	29-2土層	28	写真29	29-15トレンチ全景	31
写真5	29-3トレンチ全景	28	写真30	29-15土層	31
写真6	29-3土層	28	写真31	29-16トレンチ全景	31
写真7	29-4トレンチ全景	28	写真32	29-16土層	31
写真8	29-4土層	28	写真33	29-17トレンチ全景	32
写真9	29-5トレンチ全景	29	写真34	29-17土層	32
写真10	29-5土層	29	写真35	29-18トレンチ全景	32
写真11	29-6トレンチ全景	29	写真36	29-18土層	32
写真12	29-6土層	29	写真37	29-19トレンチ全景	32
写真13	29-7トレンチ全景	29	写真38	29-19土層	32
写真14	29-7土層	29	写真39	29-20トレンチ全景	32
写真15	29-8トレンチ全景	29	写真40	29-20土層	32
写真16	29-8土層	29	写真41	29-21トレンチ全景	33
写真17	29-9トレンチ全景	30	写真42	29-21土層	33
写真18	29-9土層	30	写真43	29-22トレンチ全景	33
写真19	29-10トレンチ全景	30	写真44	29-22土層	33
写真20	29-10土層	30	写真45	29-23トレンチ全景	33
写真21	29-11トレンチ全景	30	写真46	29-23土層	33
写真22	29-11土層	30	写真47	29-24トレンチ全景	33
写真23	29-12トレンチ全景	30	写真48	29-24土層	33
写真24	29-12土層	30	写真49	29-25トレンチ全景	34
写真25	29-13トレンチ全景	31	写真50	29-25土層	34

写真51	29-26トレンチ全景	34	写真68	29-34土層	36
写真52	29-26土層	34	写真69	29-35トレンチ全景	36
写真53	29-27トレンチ全景	34	写真70	29-35土層	36
写真54	29-27土層	34	写真71	29-36トレンチ全景	36
写真55	29-28トレンチ全景	34	写真72	29-36土層	36
写真56	29-28土層	34	写真73	29-37トレンチ全景	37
写真57	29-29トレンチ全景	35	写真74	29-37土層	37
写真58	29-29土層	35	写真75	29-38トレンチ全景	37
写真59	29-30トレンチ全景	35	写真76	29-38土層	37
写真60	29-30土層	35	写真77	29-39トレンチ全景	37
写真61	29-31トレンチ全景	35	写真78	29-39土層	37
写真62	29-31土層	35	写真79	29-40トレンチ全景	37
写真63	29-32トレンチ全景	35	写真80	29-40土層	37
写真64	29-32土層	35	写真81	29-41トレンチ全景	38
写真65	29-33トレンチ全景	36	写真82	29-41土層	38
写真66	29-33土層	36	写真83	出土遺物写真	38
写真67	29-34トレンチ全景	36			

1. 遺跡の立地と環境

① 自然的環境

神埼市は、佐賀県東部に位置し、北は脊振山を挟んで福岡県福岡市、南は筑後川を挟んで福岡県久留米市、西は佐賀市、東は神埼郡吉野ヶ里町に接し、北は脊振山から南は千代田町の平野部まで南北に細長い形をしている。脊振山系を源に城原川、田手川、三本松川が流れ、神埼町北部では扇状地が形成され、神埼町南部と千代田町では河川と有明海の干満の差による堆積作用により、高低差の少ない平坦な平野が形成される。また、南部地域では、佐賀平野特有の堀（クリーク）に囲まれた環濠集落が中世以降現在まで続く生活空間として残る。

② 歴史的環境

神埼市は、旧石器時代から近代まで市内各地に多くの生活の跡が存在する。

旧石器時代は、脊振山南麓部に国府形ナイフと九州の在地系の技法で作られたナイフ形石器が共伴して出土した船塚遺跡をはじめ、丘陵地帯では同時代の遺物が出土した塚原遺跡、吉野ヶ里遺跡が分布する。

縄文時代は、脊振山南麓部で早期から後期の土器が出土し、住居跡、集石、落し穴等が検出された船塚遺跡、早期から晩期の土器が出土し、後期から晩期の埋甕と土壙墓が検出された志波屋六本松遺跡が分布する。

弥生時代は、吉野ヶ里丘陵上に前期から後期までの大規模な環濠集落である吉野ヶ里遺跡が形成され、城原川右岸に展開する利田・川寄などの遺跡（群）では、鐸形土製品が出土している。南部平野部では、銅劍、銅矛の鋳型が出土した帥遺跡、朝鮮系の黒色磨研土器が出土した上黒井遺跡、農具と漁撈具が出土した詫田西分遺跡等の貝塚が伴った遺跡が分布する。

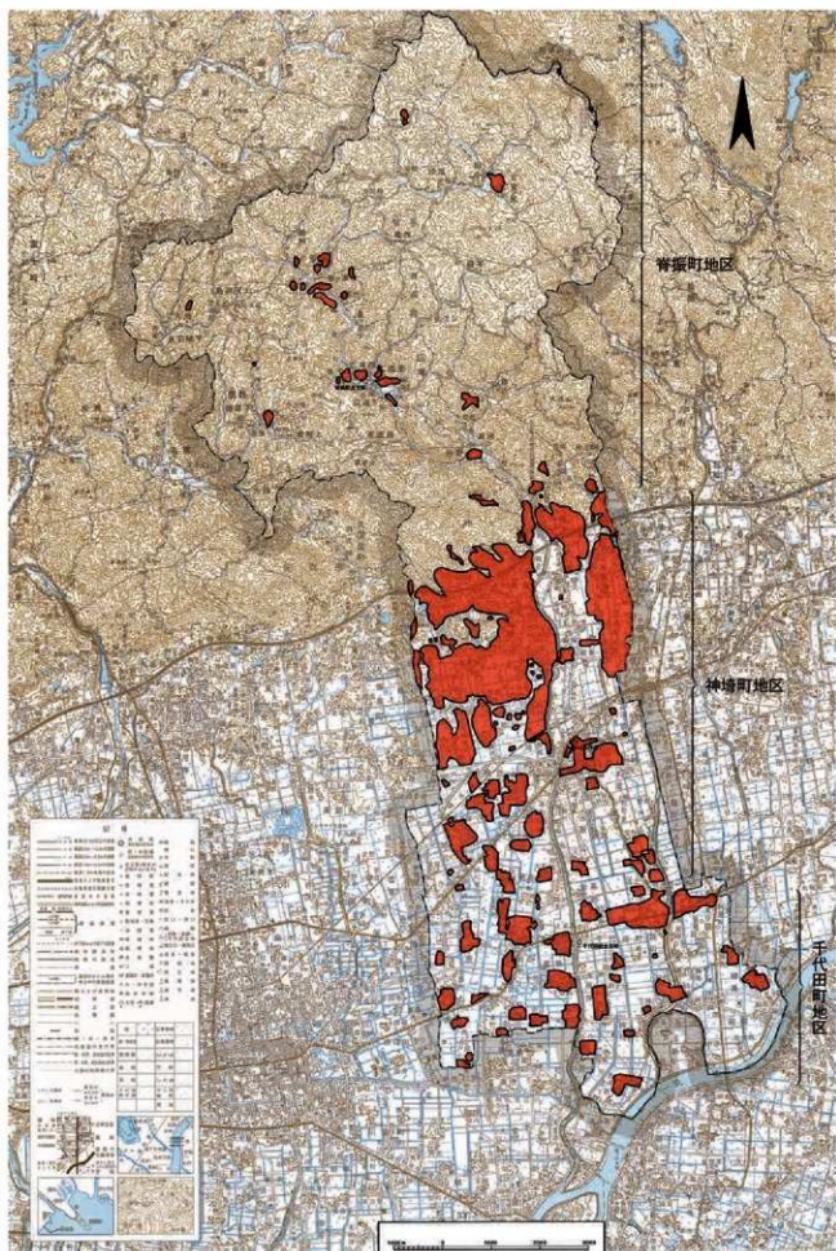
古墳時代になると、旧城原川西岸に方形居館が形成された右原祇園町遺跡、吉野ヶ里丘陵西側には吉野ヶ里遺跡後に大規模な集落跡が形成された馬郡竹原遺跡群、集落内の構によって住居跡が区画された志波屋六本松遺跡が分布する。古墳は、石劍と変形四獸鏡が出土した朝日古墳、県内屈指の規模の装飾古墳である伊勢塚古墳が築造され、天神尾古墳群、猿岳古墳群、花浦古墳群等の群集墳が脊振山南麓部や丘陵地帯に多く築造される。また、平原須恵器窯跡が日の隈山西方に所在する。

古代では、切通や官道跡が検出された吉野ヶ里遺跡、塚原遺跡、吉野ヶ里丘陵西側で帶金具や墨書き土器が出土し、神埼郡衙と推定される馬郡竹原遺跡群、丘陵上で規則的な掘立柱建物群が並んだ志波屋三の坪（乙）遺跡、志波屋四の坪遺跡が西海道を中心に分布する。また、古代から中世にかけて皇室領として神崎荘が形成され、脊振山地周辺では、脊振山経塚群、多門坊跡等の山岳仏教に関係した遺跡が分布する。

中世になると、山間部に勢福寺城、横大路城、平野部には堀を巡らした環濠集落が形成され、代表的なものとして姉川城、横武城、直島城等の城館が築造される。勢福寺城では、「元屋敷」「市場」「小路」、姉川城では、「下馬口」「構口」「館」、直島城では、「城屋敷」「鍛冶屋敷」「村小路」等のしこ名が残ることから、城（城館）として機能していた事がわかる。

近世になると、長崎街道沿いに宿場町が形成され、筑後川へ向かう蓮池往還と長崎街道の分岐点であった境原宿や櫛田宮の門前町として栄えた神埼宿がつくられ、お茶屋や脇本陣が置かれた。また、神埼宿では、「二日市」・「四日市」等の地名や街道沿いには長崎街道唯一のひのはしら一里塚が残り、発掘調査により中世から明治間にかけての生活面・硬化面・整地層等が検出された神埼宿遺跡が分布する。

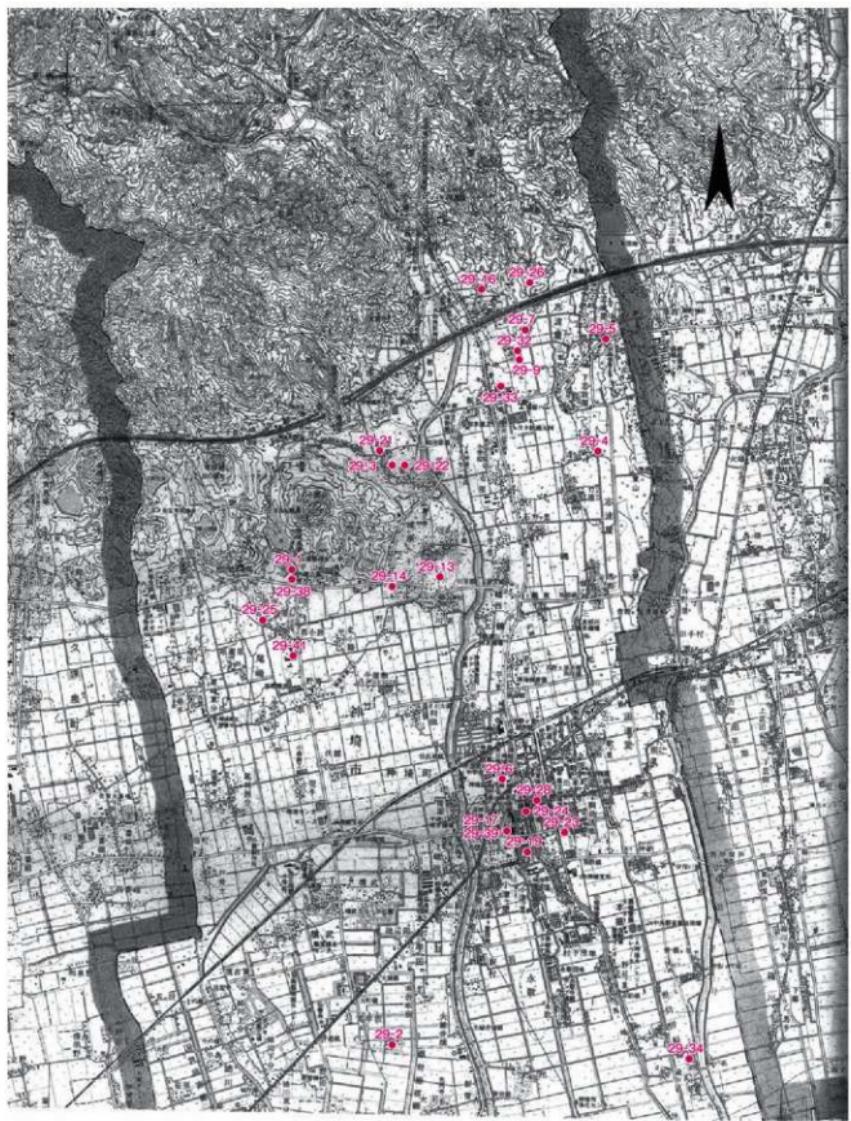
現在でも、市内各地には条里制の名残りとして石井ヶ里、田道ヶ里等の「里」、一の坪、二の坪等の「坪」が付く地名や、中世から近世に堀を巡らせた環濠集落が形成され、生活空間として現在に至る。



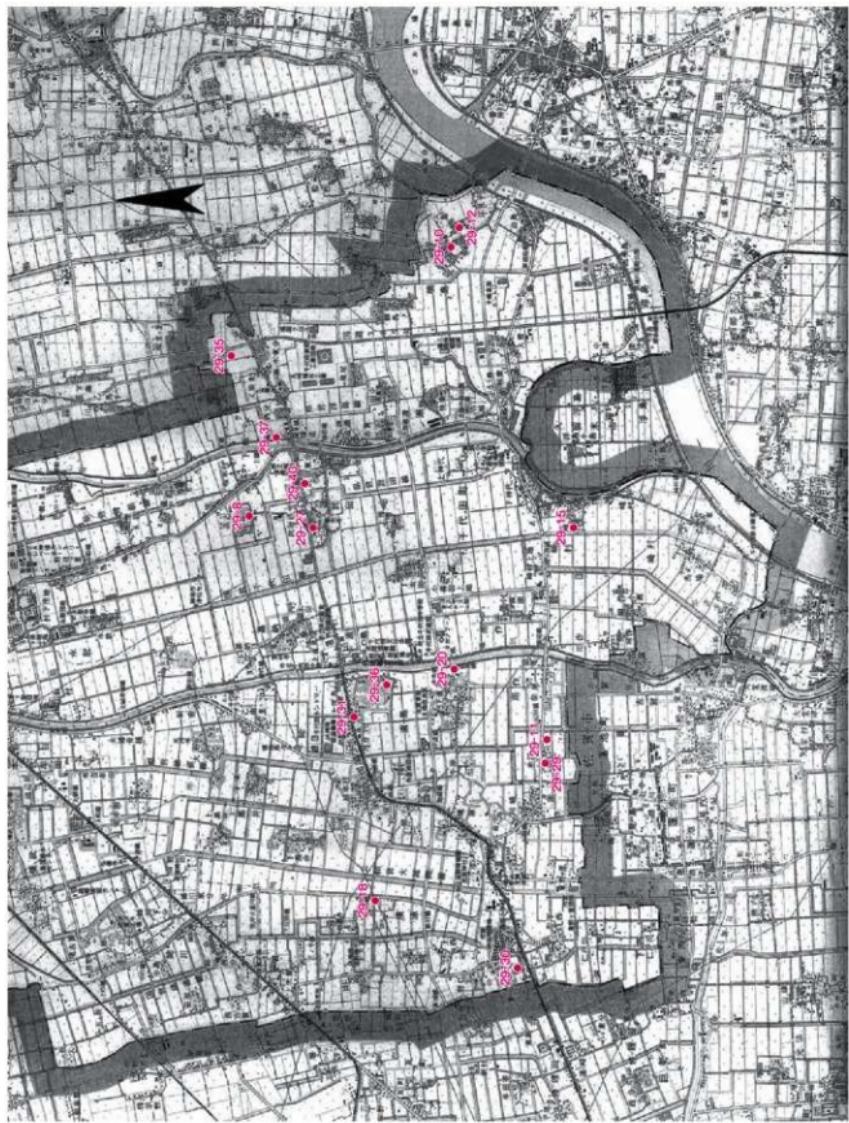
第1図 神埼市遺跡地図（朱囲みの部分が周知の埋蔵文化財包蔵地）

第1表 平成29年度確認調査実施地区一覧表

番号	道路名	調査地	原因者	事業内容	工事面積	調査面積	調査結果	調査後の措置
29-1	平山道路	神埼町尾崎4518-2 他19筆	民間	事務所建設	170.00mf	12.30mf	道構・遺物無し	確認調査にとどめる
29-2	荒牟田環濠集落	神埼町本吉牟田1723、1727	個人	個人住宅建設	392.06mf	15.20mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-3	市場道路	神埼町城原字市場地内	城原地区	水路の入れ替え	33.81mf	3.33mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-4	志波屋六の坪(乙)道路	神埼町志波屋883-1 他4筆	神埼市	公園整備	6229.83mf	7.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-5	志波屋二本松(甲)道路	神埼町志波屋2002-1、2002-4	佐賀県	道路板幅工事	380.00mf	4.88mf	道構・遺物無し	支障なし
29-6	未固知	神埼町蒲3548-1 他	神埼市	新庁舎建設	22389.00mf	49.10mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-7	的道路	神埼町志波屋2481	民間	農委資材貯場	1586.00mf	32.40mf	道構・遺物確認	確認調査にとどめる
29-8	高志神社道路	千代田町下板1216-5	個人	個人住宅建設	393.30mf	24.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-9	的道路	神埼町の438-2	個人	農委倉庫建設	197.00mf	27.60mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-10	大島環濠集落	千代田町柳島1644-3 他2筆	個人	個人住宅建設	586.85mf	19.44mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-11	余江環濠集落	千代田町餘江377-2	民間	工場建設	994.00mf	22.56mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-12	大島環濠集落	千代田町柳島1792	個人	個人住宅建設	471.13mf	15.21mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-13	八子五本木本道跡	神埼町城原809-4	個人	個人住宅建設	261.00mf	20.72mf	道構・遺物確認	確認調査にとどめる
29-14	西田道路	神埼町城原1030	個人	太陽光発電施設設置	800.00mf	87.47mf	道構・遺物確認	確認調査にとどめる
29-15	崎村三本木本道跡	千代田町崎村750	個人	太陽光発電施設設置	1,223mf	27.84mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-16	小瀬道路	神埼町の1210-1	個人	個人住宅建設	281.20mf	20.90mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-17	神埼宿道路	神埼町神埼427の一部	個人	店舗建設	102.17mf	6.90mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-18	下大熊環濠集落	千代田町境原1571-6、1578-8	九電	送配電鉄塔建設	280.00mf	20.04mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-19	神埼宿道路	神埼町神埼268-25、268-26	個人	個人住宅建設	300.68mf	13.13mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-20	下直鳥道路	千代田町直鳥1275-1 他2筆	民間	宅地造成	1647.38mf	15.45mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-21	城原二本谷西道路	神埼町城原3000-1	個人	個人住宅建設	575.65mf	20.58mf	道構確認	確認調査にとどめる
29-22	市場道路	神埼町城原字市場地内	城原地区	水路の入れ替え	64.20mf	1.20mf	道構確認	確認調査にとどめる
29-23	本願朝日道路	神埼町本願3200-3	個人	個人住宅建設	187.34mf	6.65mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-24	神埼宿道路	神埼町神埼375-1 他2筆	民間	事務所建設	661.37mf	7.05mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-25	唐香原道路	神埼町尾崎4149	個人	個人住宅建設	555.71mf	28.10mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-26	花舎古墳群	神埼町志波屋361-39 他3筆	組合	墓祭公園建設	5335.00mf	47.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-27	託田西分道跡	千代田町託田1675-1	個人	個人住宅建設	1533.52mf	11.42mf	道構・遺物確認	確認調査にとどめる
29-28	神埼宿道路	神埼町神埼68	個人	個人住宅建設	232.50mf	13.56mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-29	余江環濠集落	千代田町餘江243-1の一部	個人	個人住宅建設	215.68mf	9.03mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-30	仲田町環濠集落	千代田町下西607-10	個人	個人住宅建設	324.47mf	16.19mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-31	直鳥城跡	千代田町直鳥452-3、452-5	民間	文化財の有無	607.01mf	22.20mf	道構・遺物無し	道構・遺物無し
29-32	的道路	神埼町の455の一部	個人	個人住宅建設	679.10mf	18.68mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-33	の五本木本道跡	神埼町の376-3	個人	個人住宅建設	217.67mf	4.90mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-34	戸戸道路	神埼町本脇411	個人	個人住宅建設	546.12mf	13.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-35	未固知	千代田町下板207-1 他15筆	個人	文化財の有無	18022.00mf	206.50mf	道構・遺物無し	支障なし
29-36	直鳥城跡	千代田町直鳥607-1	個人	個人住宅建設	886.60mf	21.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-37	藤木西分道路	千代田町下板635-1	個人	太陽光発電施設設置	649.87mf	25.00mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-38	平山道路	神埼町尾崎4169-29	個人	個人住宅建設	355.25mf	10.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-39	神埼宿道路	神埼町神埼427の一部	個人	個人住宅建設	239.95mf	10.50mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-40	託田西分道路	千代田町託田71-7の一部	個人	個人住宅建設	310.00mf	10.00mf	道構・遺物無し	慎重工事
29-41	野畠道路	神埼町竹3223-1	個人	個人住宅建設	381.00mf	20.00mf	道構・遺物無し	慎重工事



第2図 神崎町確認調査位置図



第3図 千代田町確認調査位置図

2. 平成29年度の確認調査

29-1 平山遺跡 (0101)

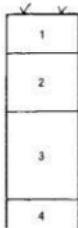
神埼市神埼町尾崎4518-2 他19筆

【立地】 弘生時代から古墳時代までの散布地である平山遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、遺跡の中央に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 谷を埋

立てた場所であり、試掘は事務所建築予定地に限定して掘削したが、遺構・遺物は認められなかつたので、工事に支障なし。



第6図 29-1基本土層図 (1/50)

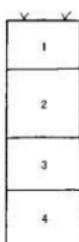
29-2 菅牟田環濠集落 (0179)

神埼市神埼町本告牟田1723、1727

【立地】 中世から近世までの集落跡である菅牟田環濠集落遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、遺跡の南東に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行つた。遺構・遺物は認められなかつた。

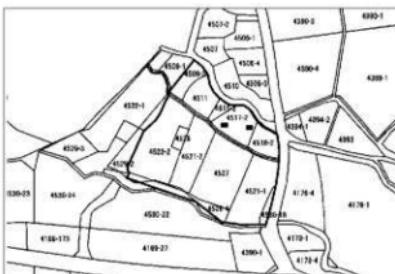
【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



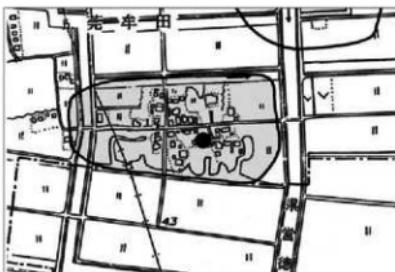
第9図 29-2基本土層図 (1/30)



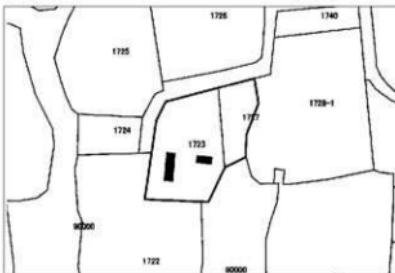
第4図 29-1調査地位置図 (1/10,000)



第5図 29-1トレンチ配置図 (1/2,500)



第7図 29-2調査地位置図 (1/10,000)



第8図 29-2トレンチ配置図 (1/1,000)

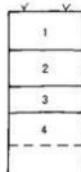
29-3 市場遺跡（0063）

神埼市神埼町城原字市場地内

【立地】 繩文時代から古墳時代、平安時代から中世の散布地である市場遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、遺跡の中央に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。No 2では南東側への落ち込みを確認した。陶器・土器が若干出土した。

【所見】 今回の調査結果から、遺構に伴う遺物は認められなかったことから、工事に支障なし。



第12図 29-3基本土層図 (1/30)

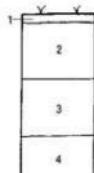
29-4 志波屋六の坪（乙）遺跡（0083）（掘削機供与）

神埼市神埼町志波屋883-1 他4筆

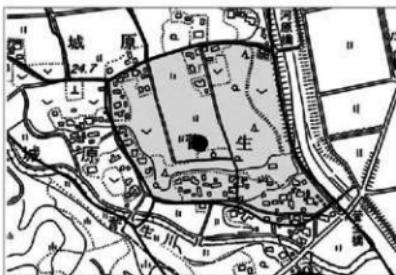
【立地】 繩文時代から古墳時代までの散布地である志波屋六の坪（乙）遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、遺跡の南端に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを3カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 旧来の里道造成で削平を受けており、遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第15図 29-4基本土層図 (1/30)



第10図 29-3調査地位置図 (1/10,000)



第11図 29-3トレンチ配置図 (1/1,000)



第13図 29-4調査地位置図 (1/10,000)



第14図 29-4トレンチ配置図 (1/1,000)

29-5 志波屋二本松(甲)遺跡(0077)

神埼市神埼町志波屋2002-1、2002-4

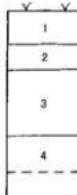
【立地】 繩文時代から古墳時代の散布地である志波屋二本松(甲)遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを3カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第16図 29-5調査地位置図 (1/10,000)



1. クラッシャラン
2. 黒褐色土(堅い)
3. 褐色砂質土
4. 淡褐色土(地山)
(花崗岩風化土)

第18図 29-5基本土層図 (1/30)

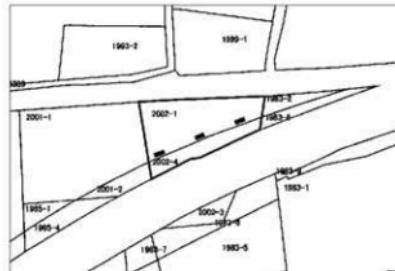
29-6 未周知(新庁舎予定地)

神埼市神埼町鶴3548-1 他

【立地】 調査地は、神埼市中部の神埼町に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを11カ所設定し、試掘調査を行った。2つの試掘溝から植物遺体を確認したが、遺構に伴うものではなかつた。

【所見】 全体的に緩い粘土層が堆積しており、植物遺体が検出されたことからも湿地帯であったと考えられ、工事に支障なし。



第17図 29-5トレンチ配置図 (1/1,000)



第19図 29-6調査地位置図 (1/10,000)



1. クラッシャラン
2. 黄褐色土(真砂土)
3. アスファルト残骸
4. 緑青灰色土
5. 緑青灰色土
(暗灰黄色土混じる)
6. 緑灰黄色土
7. 黄褐色土
8. オリーブ灰土
(黄褐色土混じる)
9. 緑オリーブ灰土
湧水

第21図 29-6基本土層図 (1/30)



第20図 29-6トレンチ配置図 (1/2,500)

29-7 的の遺跡（0064）

神埼市神埼町志波屋2481

【立地】 繩文時代の散布地、弥生時代の墳墓、弥生時代から古墳時代の集落跡である的の遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを1カ所設定し、確認調査を行った。中央部の落込みから土器が少量出土した。

【所見】 落込み検出面まで約0.6mあり、工事で掘削の危険性はないため、慎重工事で対処。



第24図 29-7基本土層図 (1/50)

29-8 高志神社遺跡（0230）

神埼市千代田町下板1216-5

【立地】 弥生時代の集落跡と墳墓、中世の集落跡である高志神社遺跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、遺跡の南部に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。No.1で土器小片が出土したが、遺構は認められなかった。

【所見】 少量の土器が出土したが、遺構に伴うものではなく、工事に支障なし。



第27図 29-8基本土層図 (1/30)



第22図 29-7調査地位置図 (1/10,000)



第23図 29-7トレンチ配置図 (1/2,500)



第25図 29-8調査地位置図 (1/10,000)



第26図 29-8トレンチ配置図 (1/1,000)

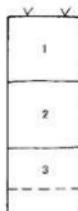
29-9 的の遺跡（0064）

神埼市神埼町の438-2

【立地】 繩文時代の散布地、弥生時代の墳墓、弥生時代から古墳時代の集落跡である的の遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の南に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを2ヵ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかったため、工事に支障なし。



1. 表土(レンガ・レキ混じる)
2. 淡黄褐色砂質土(粒粗い)
3. 明黄褐色砂質土
(粒細かい)

第30図 29-9基本土層図 (1/30)

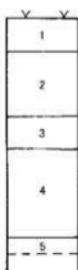
29-10 大島環濠集落（0243）

神埼市千代田町柳島1644-3 他2筆

【立地】 中世の城館跡と中世から近世の集落跡である大島環濠集落は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の中部に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを2ヵ所設定し、確認調査を行った。No.1から土師器小片が出土したが、遺構は認められなかった。

【所見】 遺物は遺構に伴うものではなく、工事に支障なし。



1. 茶褐色土
2. 暗赤褐色砂質土
3. 暗褐色砂質土
4. 棕黒色粘質土
5. 暗黄褐色粘質土

第33図 29-10基本土層図 (1/30)



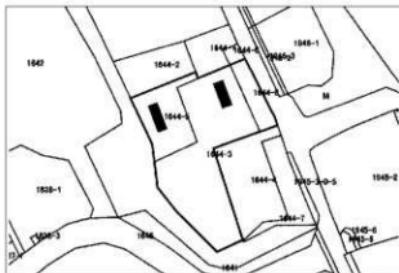
第28図 29-9調査地位置図 (1/10,000)



第29図 29-9トレンチ配置図 (1/1,000)



第31図 29-10調査地位置図 (1/10,000)



第32図 29-10トレンチ配置図 (1/1,000)

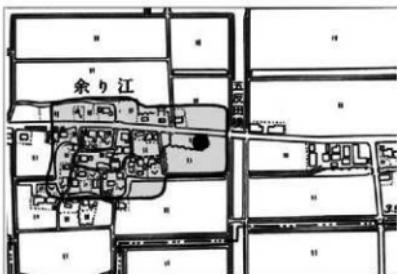
29-11 余江環濠集落（0209）

神埼市千代田町餘江377-2

【立地】 中世の城館跡、中世から近世の集落跡である余江環濠集落は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 対象地内にトレンチを3カ所設定し、確認調査を行った。No.1から弥生土器小片が出土。

【所見】 出土した弥生土器は、遺構に伴うものではないため、工事に支障なし。



第34図 29-11調査地位置図 (1/10,000)



第36図 29-11基本土層図 (1/30)

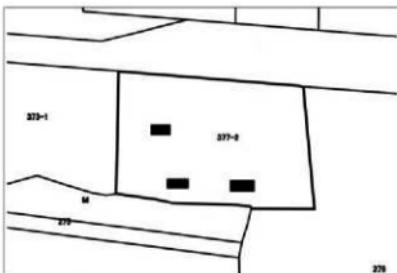
29-12 大島環濠集落（0243）

神埼市千代田町柳島1792

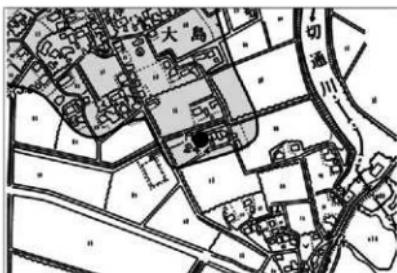
【立地】 中世の城館跡、中世から近世の集落跡である大島環濠集落は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の南部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



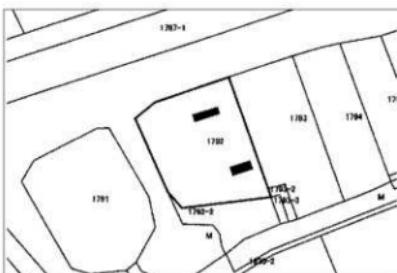
第35図 29-11トレンチ配置図 (1/1,000)



第37図 29-12調査地位置図 (1/10,000)



第39図 29-12基本土層図 (1/30)



第38図 29-12トレンチ配置図 (1/1,000)

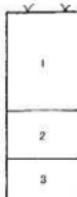
29-13 八子五本黒木遺跡 (0114)

神埼市神埼町城原809-4

【立地】 繩文時代から中世の散布地である八子五本黒木遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の南部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを3カ所設定し、確認調査を行った。一部で溝や小穴を検出。いずれのトレンチからも弥生土器片が出土した。

【所見】 淀化槽設置場所を変更してもらったため、慎重工事で対処。



第42図 29-13基本土層図 (1/30)

29-14 西田遺跡 (0130)

神埼市神埼町城原1030

【立地】 弥生から古墳の散布地である西田遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを4カ所設定し、確認調査を行った。いずれのトレンチからも溝や小穴等を検出。弥生土器や須恵器が出土した。

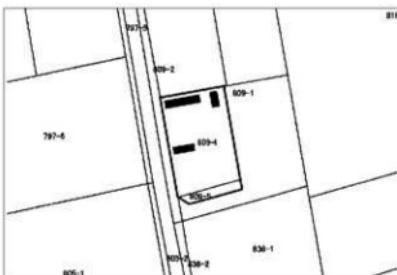
【所見】 造構に基礎がかからないように設計変更してもらったため、慎重工事で対処。



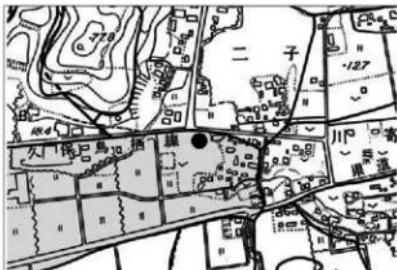
第45図 29-14基本土層図 (1/30)



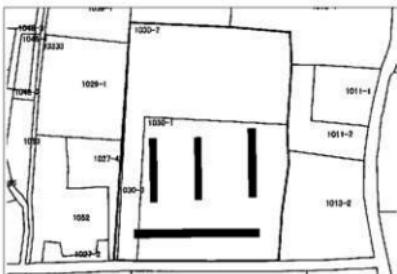
第40図 29-13調査地位置図 (1/10,000)



第41図 29-13トレンチ配置図 (1/1,000)



第43図 29-14調査地位置図 (1/10,000)



第44図 29-14トレンチ配置図 (1/1,000)

29-15 崎村三本黒木遺跡 (0246)

神埼市千代田町崎村750

【立地】 中世の散布地である崎村三本黒木遺跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを4ヵ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第48図 29-15基本土層図 (1/30)

29-16 小測遺跡 (0037)

神埼市神埼町の1210-1

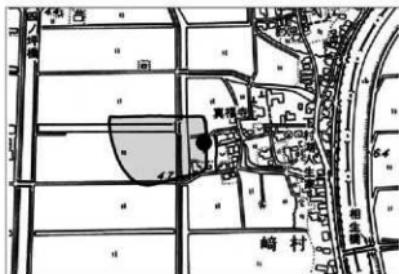
【立地】 縄文時代から古墳時代の散布地である小測遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを1ヵ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかつた。

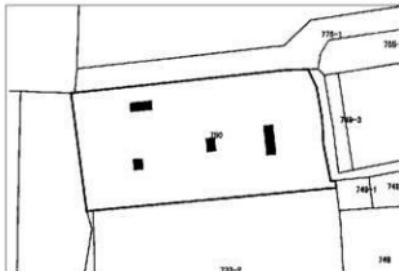
【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



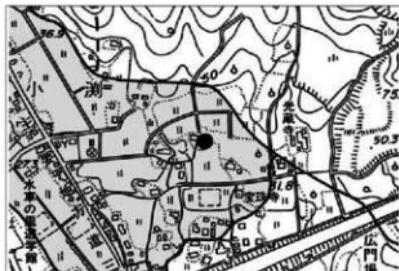
第51図 29-16基本土層図 (1/30)



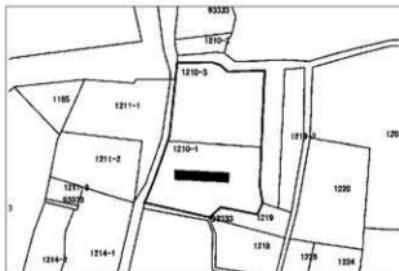
第46図 29-15調査地位置図 (1/10,000)



第47図 29-15トレンチ配置図 (1/1,000)



第49図 29-16調査地位置図 (1/10,000)



第50図 29-16トレンチ配置図 (1/1,000)

29-17 神埼宿遺跡 (0167)

神埼市神埼町神崎427の一部

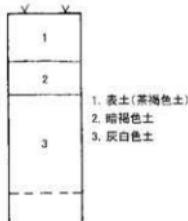
【立地】 奈良時代の集落跡と中世の散布地と近世の宿場町である神埼宿遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の西部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構はなく、陶磁器やタイル・ピン等が出土した。

【所見】 出土したものは、近現代のものであり、工事に支障なし。



第52図 29-17調査地位置図 (1/10,000)



第54図 29-17基本土層図 (1/30)

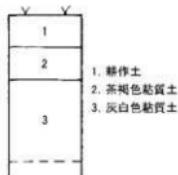
29-18 下犬童環濠集落 (0190)

神埼市千代田町境原1571-6、1578-8

【立地】 中世の散布地、中世から近世の集落跡である下犬童環濠集落は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の東に位置する。

【調査】 調査地は別々の離れた場所にあり、各地番にトレンチを1カ所ずつ設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかたため、工事に支障なし。



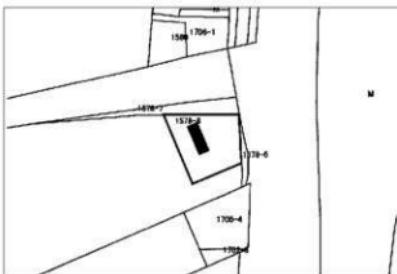
第57図 29-18基本土層図 (1/30)



第53図 29-17トレンチ配置図 (1/1,000)



第55図 29-18調査地位置図 (1/10,000)



第56図 29-18トレンチ配置図 (1/1,000)

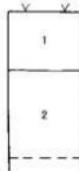
29-19 神埼宿遺跡 (0167)

神埼市神埼町神崎268-25、268-26

【立地】 奈良時代の集落跡と中世の散布地と近世の宿場町である神埼宿遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の南東部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構はなく、遺物は陶器やタイルが出土した。

【所見】 遺構はなく、出土した遺物は近現代のものであり、工事に支障なし。



第60図 29-19基本土層図 (1/30)

1. 淡黄褐色土(燒土面じる)
2. 暗褐色土



第58図 29-19調査地位置図 (1/10,000)



第59図 29-19トレンチ配置図 (1/1,000)

29-20 下直島遺跡 (0205)

神埼市千代田町直島1275-1 他2筆

【立地】 弥生時代の貝塚、弥生時代と中世の集落跡である下直島遺跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の東部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを3カ所設定し、確認調査を行った。遺構はなく、弥生土器が出土した。

【所見】 遺物は出土したが、現地は城原川の氾濫原であり、宅地造成は慎重工事とし、住宅建設時に再度協議する。

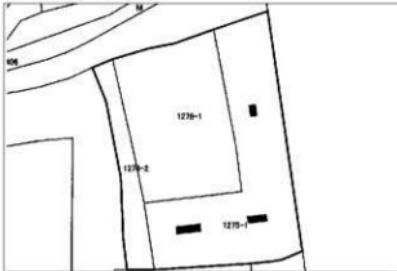


第63図 29-20基本土層図 (1/30)

1. 純白色土
2. 灰オリーブ粘質土



第61図 29-20調査地位置図 (1/10,000)



第62図 29-20トレンチ配置図 (1/1,000)

29-21 城原二本谷西遺跡（0060）

神埼市神埼町城原3000-1

【立地】 弥生時代から古墳時代、平安時代から中世の散布地である城原二本谷西遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の南部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。No. 2で溝跡と小穴を検出。遺物は認められなかった。

【所見】 遺構を検出したが、開発で破壊されることはないと認められ、慎重工事で対処。



第64図 29-21基本土層図 (1/30)

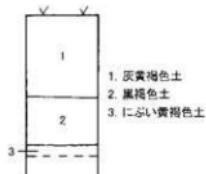
29-22 市場遺跡（0063）

神埼市神埼町城原字市場地内

【立地】 繩文時代から古墳時代、平安時代から中世の散布地である市場遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の中央に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを1カ所設定し、確認調査を行った。小穴のようなものを3つ検出した。

【所見】 落込み検出面まで0.8mあり、工事で掘削の危険性はないため、慎重工事で対処。



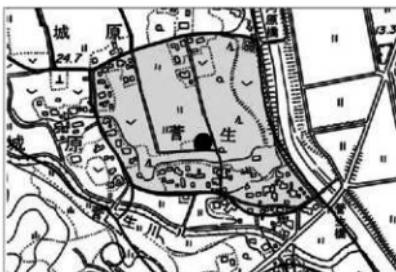
第65図 29-22基本土層図 (1/30)



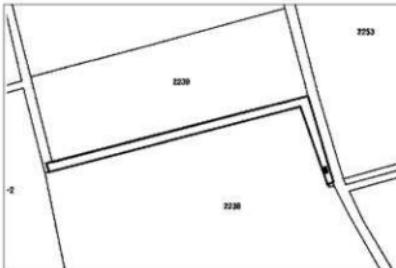
第64図 29-21調査地位置図 (1/10,000)



第65図 29-21トレンチ配置図 (1/1,000)



第66図 29-22調査地位置図 (1/10,000)



第67図 29-22トレンチ配置図 (1/1,000)

29-23 本堀朝日遺跡 (0221)

神埼市神埼町本堀3200-3

【立地】 弥生時代から中世の散布地である本堀朝日遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内のやや西部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを1カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第70図 29-23基本土層図 (1/30)

29-24 神埼宿遺跡 (0167)

神埼市神埼町神埼375-1 他2筆

【立地】 奈良時代の集落跡と中世の散布地と近世の宿場町である神埼宿遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡内の北に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構はなく、陶磁器や瓦・ガラス・ビニール等が出土した。

【所見】 出土した遺物は、近代以降のものであり、現地は馬場川の氾濫原でもあるため、慎重工事で対処。



第75図 29-24基本土層図 (1/30)



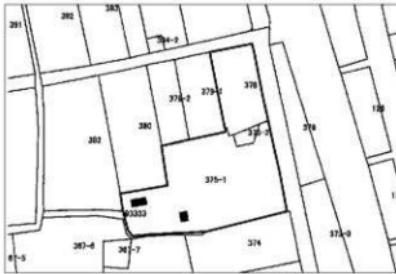
第70図 29-23調査地位置図 (1/10,000)



第71図 29-23トレンチ配置図 (1/1,000)



第73図 29-24調査地位置図 (1/10,000)



第74図 29-24トレンチ配置図 (1/1,000)

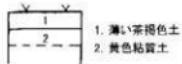
29-25 唐香原遺跡 (0128)

神埼市神埼町尾崎4149

【立地】 繩文時代から古墳時代の散布地である唐香原遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内の南西部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第78図 29-25基本土層図 (1/30)

29-26 花浦古墳群 (0038)

神埼市神埼町志波屋2661-39 他3筆

【立地】 弥生時代の散布地、古墳時代の古墳である花浦古墳群は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、遺跡の南東に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを8カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかつた。

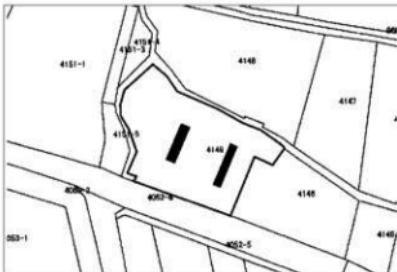
【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



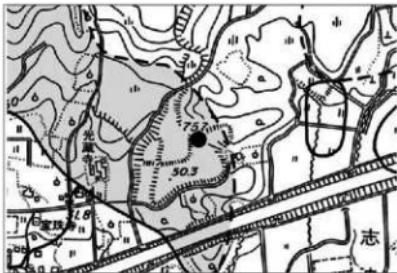
第81図 29-26基本土層図 (1/30)



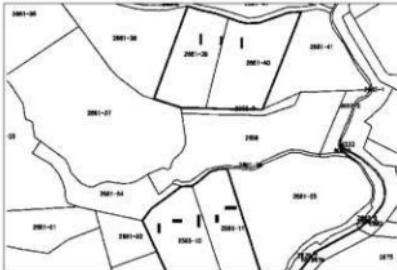
第76図 29-25調査地位置図 (1/10,000)



第77図 29-25トレンチ配置図 (1/1,000)



第79図 29-26調査地位置図 (1/10,000)



第80図 29-26トレンチ配置図 (1/2,500)

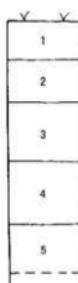
29-27 詫田西分遺跡 (0231)

神埼市千代田町詫田1675-1

【立地】 弥生時代から中世までの散布地、集落跡、貝塚、墳墓である詫田西分遺跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内の中央部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。溝や土坑を検出し、弥生土器が出土した。

【所見】 検出した造構は地表下1.1mであり、破壊される恐れがないため、慎重工事で対処。



第84図 29-27基本土層図 (1/30)

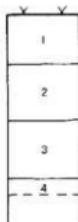
29-28 神埼宿遺跡 (0167)

神埼市神埼町神埼68

【立地】 奈良時代の集落跡と中世の散布地と近世の宿場町である神埼宿遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地は、その遺跡内のやや東部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。造構なし、陶器片出土。

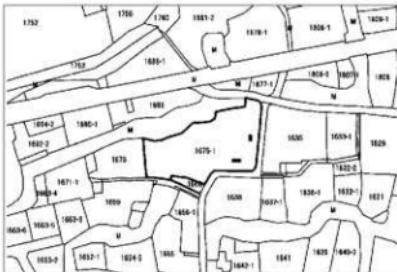
【所見】 陶器片は造構に伴う遺物ではないため、工事に支障なし。



第87図 29-28基本土層図 (1/30)



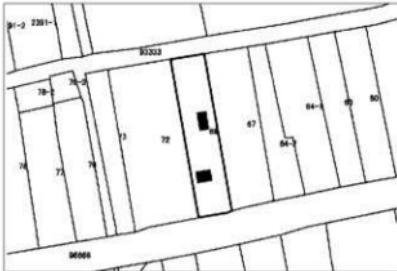
第82図 29-27調査地位置図 (1/10,000)



第83図 29-27トレンチ配置図 (1/2,500)



第85図 29-28調査地位置図 (1/10,000)



第86図 29-28トレンチ配置図 (1/1,000)

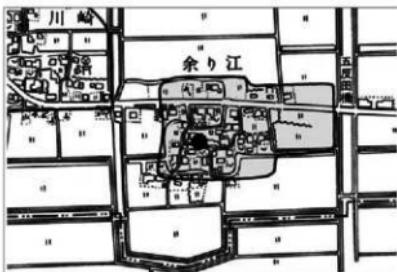
29-29 余江環濠集落（0209）

神埼市千代田町餘江243-1の一部

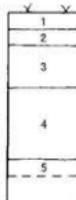
【立地】 中世の城館跡、中世から近世の集落である余江環濠集落は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内のやや西に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを1カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかったため、工事に支障なし。



第88図 29-29調査地位置図 (1/10,000)



1. 真砂土
2. 暗灰色土(瓦・ガラ多い)
3. 黒色ガラ土
4. 暗灰色粘土
5. 暗青灰色粘土

第90図 29-29基本土層図 (1/30)

29-30 仲田町環濠集落（0202）

神埼市千代田町下西607-10

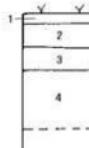
【立地】 中世から近世までの集落跡である仲田町環濠集落は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内のやや南西に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構なし、弥生土器小片出土。

【所見】 出土した土器は流れ込みであり、工事に支障なし。



第89図 29-29トレンチ配置図 (1/1,000)



1. 真砂土
2. 黒褐色土
3. 青灰色・褐色帶質土
4. 暗灰色粘土

第93図 29-30基本土層図 (1/30)



第91図 29-30調査地位置図 (1/10,000)



第92図 29-30トレンチ配置図 (1/1,000)

29-31 直島城跡 (0200)

神埼市千代田町直島452-3、452-5

【立地】 中世の城館跡である直島城跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地はその遺跡内の北部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを3ヵ所設定し、確認調査を行った。遺構なし、陶器片出土。

【所見】 陶器片は遺構に伴う遺物ではないため、工事に支障なし。



第94図 29-31調査地位置図 (1/10,000)



第95図 29-31基本土層図 (1/30)

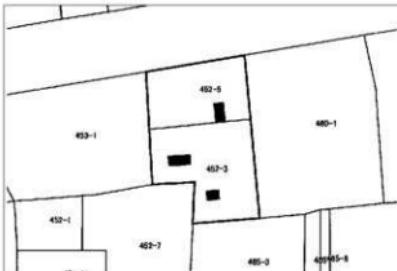
29-32 的の遺跡 (0064)

神埼市神埼町の455の一部

【立地】 繩文時代の散布地、弥生時代の墳墓、弥生時代から古墳時代の集落跡である的の遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡内の南部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2ヵ所設定し、確認調査を行った。遺構なし、弥生土器片混入。

【所見】 土器片は遺構に伴う遺物ではないため、工事に支障なし。



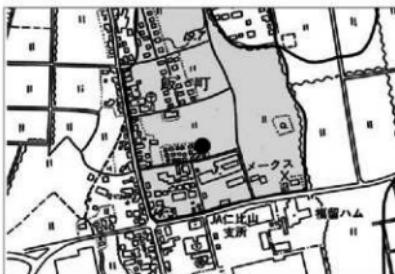
29-33 的五本黒木遺跡（0065）

神埼市神埼町の376-3

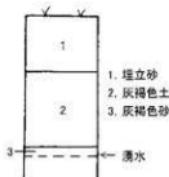
【立地】 弥生時代から古墳時代の集落跡である的五本黒木遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡内のやや南に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかったため、工事に支障なし。



第100図 29-33調査地位置図 (1/10,000)



第102図 29-33基本土層図 (1/30)

29-34 蔽戸遺跡（0226）

神埼市神埼町本堀411

【立地】 奈良時代から中世の散布地である蔽戸遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡内の北に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかったため、工事に支障なし。



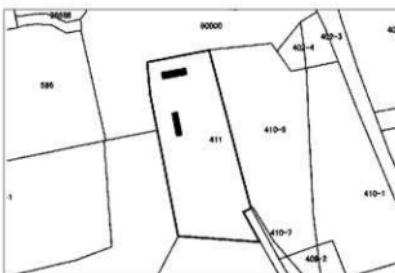
第101図 29-33トレンチ配置図 (1/1,000)



第103図 29-34調査地位置図 (1/10,000)



第105図 29-34基本土層図 (1/30)



第104図 29-34トレンチ配置図 (1/1,000)

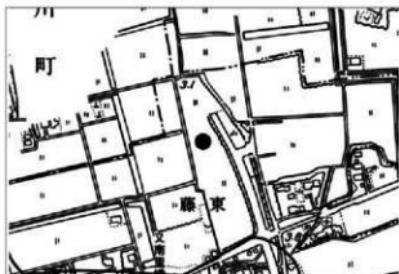
29-35 末周知（文化財の有無）

神埼市千代田町下板207-1 他15筆

【立地】 調査地は、神埼市南部の千代田町に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを11カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかつた。

【所見】 遺構・遺物は認められなかつたため、開発をする場合は支障なし。



第106図 29-35調査地位置図 (1/10,000)



第108図 29-35基本土層図 (1/30)

29-36 直鳥城跡 (0200)

神埼市千代田町直鳥607-1

【立地】 中世の城館跡である直鳥城跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地はその遺跡内の南東に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行つた。遺構なし、染付、白磁片出土。

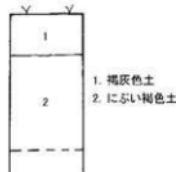
【所見】 遺物が出土したが、遺構に伴うものではないため、慎重工事で対処。



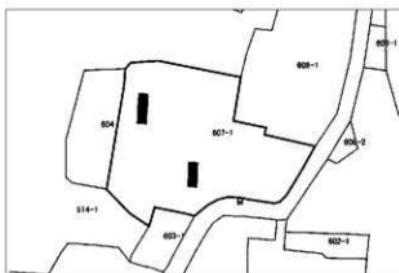
第107図 29-35トレンチ配置図 (1/5,000)



第109図 29-36調査地位置図 (1/10,000)



第111図 29-36基本土層図 (1/30)



第110図 29-36トレンチ配置図 (1/1,000)

29-37 藤木西分遺跡 (0234)

神埼市千代田町下板635-1

【立地】 奈良時代と中世の散布地、平安時代から中世の集落跡である藤木西分遺跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地はその遺跡の西に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構なし。陶磁器片出土。

【所見】 陶磁器片が出土したが、遺構に伴うものではないため、慎重工事で対処。



第112図 29-37調査地位置図 (1/10,000)



第114図 29-37基本土層図 (1/30)

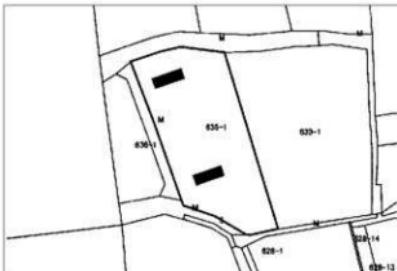
29-38 平山遺跡 (0101) (掘削機供与)

神埼市神埼町尾崎4169-29

【立地】 弥生時代から古墳時代の散布地である平山遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡の中央に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

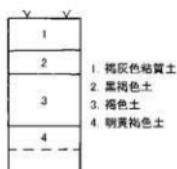
【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第113図 29-37トレンチ配置図 (1/1,000)



第115図 29-38調査地位置図 (1/10,000)



第117図 29-38基本土層図 (1/30)



第116図 29-38トレンチ配置図 (1/1,000)

29-39 神埼宿遺跡 (0167)

神埼市神埼町神崎427の一部

【立地】 奈良時代の集落跡と中世の散布地と近世の宿場町である神埼宿遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡の北西部に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2カ所設定し、確認調査を行った。遺構なし、瓦多数出土。

【所見】 瓦は近現代であり、遺構は認められなかったことから、工事に支障なし。



第120図 29-39基本土層図 (1/30)

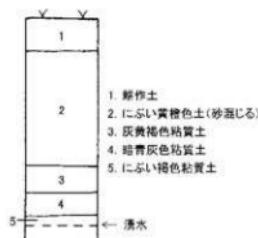
29-40 詫田西分遺跡 (0231)

神埼市千代田町詫田71-7の一部

【立地】 弘生時代から中世までの散布地、集落跡、貝塚、墳墓である詫田西分遺跡は、神埼市南部の千代田町に位置し、調査地は、その遺跡内のやや中央に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを1カ所設定し、確認調査を行った。遺構・遺物は認められなかった。

【所見】 遺構・遺物ともに認められなかつたため、工事に支障なし。



第123図 29-40基本土層図 (1/30)



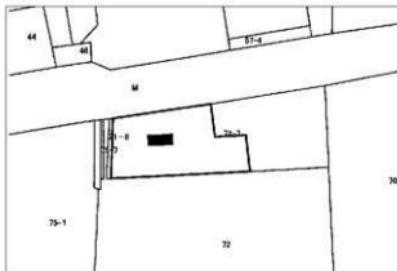
第118図 29-39調査地位置図 (1/10,000)



第119図 29-39トレンチ配置図 (1/1,000)



第121図 29-40調査地位置図 (1/10,000)



第122図 29-40トレンチ配置図 (1/1,000)

29-41 野畠遺跡 (0131)

神埼市神埼町竹3223-1

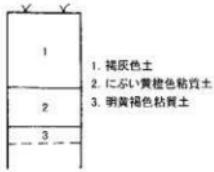
【立地】 繩文時代から平安時代の散布地である野畠遺跡は、神埼市中部の神埼町に位置し、調査地はその遺跡の東に位置する。

【調査】 調査地内にトレンチを2ヵ所設定し、確認調査を行った。井戸跡のようなものを検出した。

【所見】 井戸跡は枠組みがコンクリート製であったため、近現代のものと考えられる。工事に支障なし。



第124図 29-41調査地位置図 (1/10,000)



第126図 29-41基本土層図 (1/30)

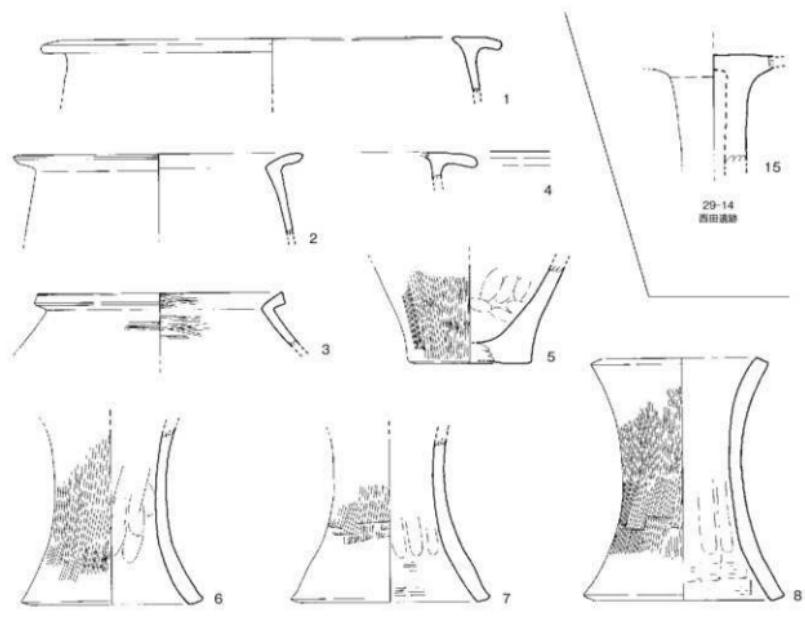


第125図 29-41トレンチ配置図 (1/1,000)

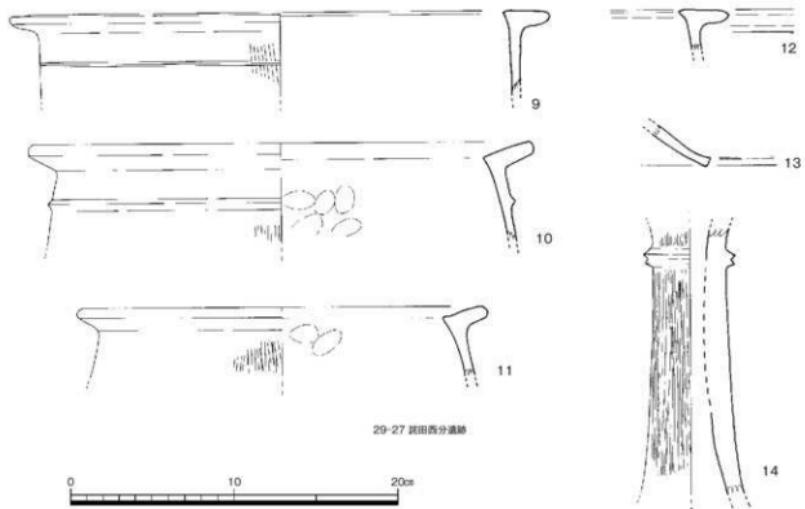
第2表 平成29年度確認調査地出土遺物観察表

剖面番号	道路名	出土トレンチ	種別	器種	法量 (mm) 口径/底径/器高	始土	色調	調整	備考	登録番号
1	八子五本黒木道路	No.5-2 崩	弥生土器	甕	(282) — —	少量の 細砂粒	棕 5YR6/8	内外面ともにナデ。	口縁部のみ	カ1713-0001
2	八子五本黒木道路	No.5-2 溝跡	弥生土器	甕	(177) — —	砂粒 多し	棕 7.5YR7/6	内外面ともにナデ?	口縁部のみ	カ1713-0003
3	八子五本黒木道路	No.5-2 崩	弥生土器	甕	(153) — —	精選土	明赤褐 5YR5/6	口縁部ナデ。	口縁部のみ	カ1713-0004
4	八子五本黒木道路	No.5-2 崩	弥生土器	甕	— — —	細砂粒 多し	棕 7.5YR6/6	内外面ともにナデ?	口縁部のみ	カ1713-0002
5	八子五本黒木道路	No.6	弥生土器	甕	— (75) —	細砂粒 多し	黄棕 10YR7/8	外面ハケ。内面ナデ (指頭圧痕あり)。	底部片	カ1713-0008
6	八子五本黒木道路	No.5-2 溝跡	弥生土器	器台	— 111 —	少量の 細砂粒	にじい黄橙 10YR7/3	外面ハケ。内面指頭 圧痕。下端部ナデ。		カ1713-0007
7	八子五本黒木道路	No.5-2 溝跡	弥生土器	器台	— 122 —	少量の 細砂粒	にじい黄橙 10YR7/3	外面ハケ。下端部ナデ。 内面指頭圧痕。横ハケ。		カ1713-0006
8	八子五本黒木道路	No.5-2 溝跡	弥生土器	器台	108 123 148	少量の 細砂粒	にじい黄 10YR7/4	外面ハケ。内面指頭 圧痕。横ハケ。		カ1713-0005
9	詫田西分遺跡	No.1	弥生土器	甕	(331) — —	細砂粒 多し	棕 5YR6/6	外雨ナケ。上部ナデ。	口縁下に 沈縫1条	カ1727-0002
10	詫田西分遺跡	No.2	弥生土器	甕	(310) — —	細砂粒 多し	にじい赤褐 5YR5/3	外側から内面にかけて ナデ。指頭圧痕あり。	口縁下に三 角突起1条	カ1727-0005
11	詫田西分遺跡	No.1	弥生土器	甕	(252) — —	細砂粒 多し	棕 7.5YR6/6	外雨ナケ。口縁~内面 ナデ。指頭圧痕あり。		カ1727-0006
12	詫田西分遺跡	No.1	弥生土器	甕	— — —	細砂粒 多し	にじい黄 5YR6/4	内外面ともにナデ。	口縁下に 沈縫1条カ	カ1727-0001
13	詫田西分遺跡	No.1	弥生土器	高杯	— — —	細砂粒 多し	棕 5YR7/6	脚部から内面ナデ。 脚部摩耗。		カ1727-0004
14	詫田西分遺跡	No.1	弥生土器	高杯	— — —	精選土	2.5YR6/6	外面ミガキ。内面ナ デ。シボリ痕あり。	脚上部にM 字突起	カ1727-0003
15	西田道路	No.1	弥生土器	高杯	— — —	精選土	棕 5YR6/6	内外面残存部ナデ。		カ1714-0001

()は復元値を表す



29-13 八子五木黒木遺跡



第127図 出土遺物実測図 (1/3)



写真1 平山遺跡(29-1) トレンチ



写真2 平山遺跡(29-1) 土層



写真3 菅牟田環濠集落(29-2) トレンチ



写真4 菅牟田環濠集落(29-2) 土層



写真5 市場遺跡(29-3) トレンチ



写真6 市場遺跡(29-3) 土層



写真7 志波屋六の坪(乙)遺跡(29-4) トレンチ



写真8 志波屋六の坪(乙)遺跡(29-4) 土層



写真9 志波屋二本松（甲）遺跡(29-5)トレンチ



写真10 志波屋二本松（甲）遺跡(29-5)土層



写真11 未周知(29-6)トレンチ



写真12 未周知(29-6)土層



写真13 的遺跡(29-7)トレンチ



写真14 的遺跡(29-7)土層



写真15 高志神社遺跡(29-8)トレンチ



写真16 高志神社遺跡(29-8)土層



写真17 的遺跡(29-9) トレンチ



写真18 的遺跡(29-9) 土層



写真19 大島環濠集落(29-10) トレンチ



写真20 大島環濠集落(29-10) 土層



写真21 余江環濠集落(29-11) トレンチ



写真22 余江環濠集落(29-11) 土層



写真23 大島環濠集落(29-12) トレンチ



写真24 大島環濠集落(29-12) 土層



写真25 八子五本黒木遺跡(29-13)トレンチ



写真26 八子五本黒木遺跡(29-13)土層



写真27 西田遺跡(29-14)トレンチ



写真28 西田遺跡(29-14)土層



写真29 島村三本黒木遺跡(29-15)トレンチ



写真30 島村三本黒木遺跡(29-15)土層



写真31 小瀬遺跡(29-16)トレンチ



写真32 小瀬遺跡(29-16)土層



写真33 神埼宿遺跡(29-17)トレンチ



写真34 神埼宿遺跡(29-17)土層



写真35 下犬童環濠集落(29-18)トレンチ



写真36 下犬童環濠集落(29-18)土層



写真37 神埼宿遺跡(29-19)トレンチ



写真38 神埼宿遺跡(29-19)土層



写真39 下直鳥遺跡(29-20)トレンチ



写真40 下直鳥遺跡(29-20)土層



写真41 城原二本谷西遺跡(29-21)トレンチ



写真42 城原二本谷西遺跡(29-21)土層



写真43 市場遺跡(29-22)トレンチ



写真44 市場遺跡(29-22)土層



写真45 本堀朝日遺跡(29-23)トレンチ



写真46 本堀朝日遺跡(29-23)土層



写真47 神埼宿遺跡(29-24)トレンチ



写真48 神埼宿遺跡(29-24)土層



写真49 唐香原遺跡(29-25) トレンチ



写真50 唐香原遺跡(29-25) 土層



写真51 花浦古墳群(29-26) トレンチ



写真52 花浦古墳群(29-26) 土層



写真53 詫田西分遺跡(29-27) トレンチ



写真54 詫田西分遺跡(29-27) 土層



写真55 神埼宿遺跡(29-28) トレンチ



写真56 神埼宿遺跡(29-28) 土層



写真57 余江環濠集落(29-29) トレンチ



写真58 余江環濠集落(29-29) 土層



写真59 仲田町環濠集落(29-30) トレンチ



写真60 仲田町環濠集落(29-30) 土層



写真61 直鳥城跡(29-31) トレンチ



写真62 直鳥城跡(29-31) 土層



写真63 的遺跡(29-32) トレンチ



写真64 的遺跡(29-32) 土層



写真65 的五本黒木遺跡(29-33) トレンチ



写真66 的五本黒木遺跡(29-33) 土層



写真67 蔽戸遺跡(29-34) トレンチ



写真68 蔽戸遺跡(29-34) 土層



写真69 未周知(29-35) トレンチ



写真70 未周知(29-35) 土層



写真71 直鳥城跡(29-36) トレンチ



写真72 直鳥城跡(29-36) 土層



写真73 藤木西分遺跡(29-37) トレンチ



写真74 藤木西分遺跡(29-37) 土層



写真75 平山遺跡(29-38) トレンチ



写真76 平山遺跡(29-38) 土層



写真77 神埼宿遺跡(29-39) トレンチ



写真78 神埼宿遺跡(29-39) 土層



写真79 詫田西分遺跡(29-40) トレンチ



写真80 詫田西分遺跡(29-40) 土層



写真81 野島遺跡(29-41)トレンチ



写真82 野島遺跡(29-41)土層



報告書抄録

ふりがな	しないいせきかくにんちょうさがいようほうこくしょ							
書名	市内遺跡確認調査概要報告書 XI							
副書名	神埼市埋蔵文化財確認調査（平成29年度）の概要							
卷次	第 28 集							
シリーズ名	神埼市文化財調査報告書							
シリーズ番号	XI							
編集者名	島 佑輔・高柳 信敏・原田 保則							
編集機関名	神埼市教育委員会							
所在地	佐賀県神埼市千代田町直鳥166-1							
発行日	平成31年3月31日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東經	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
市内遺跡	佐賀県神埼市 市内一円	412104				平成29年度		土地開発 に伴う 確認調査
所収遺産名	種別	主な時代	主な遺構			主な遺物	特記事項	
市内遺跡	散布地 集落跡 貝塚 城館跡	縄文時代 ～ 近世	小溝 土坑 住居跡	穴		弥生土器 土師器		

神埼市文化財調査報告書第28集

市内遺跡確認調査概要報告書 XI

平成31年3月31日

発行 神埼市教育委員会

〒842-8502 佐賀県神埼市千代田町直鳥166-1
TEL 0952-44-2731

印刷 大同印刷株式会社

〒849-0902 佐賀県佐賀市久保泉町大字上和泉1848-20
TEL 0952-71-8520



発掘現場から

文化力

POWER OF CULTURE
文化庁補助事業